

健康経営の推進について

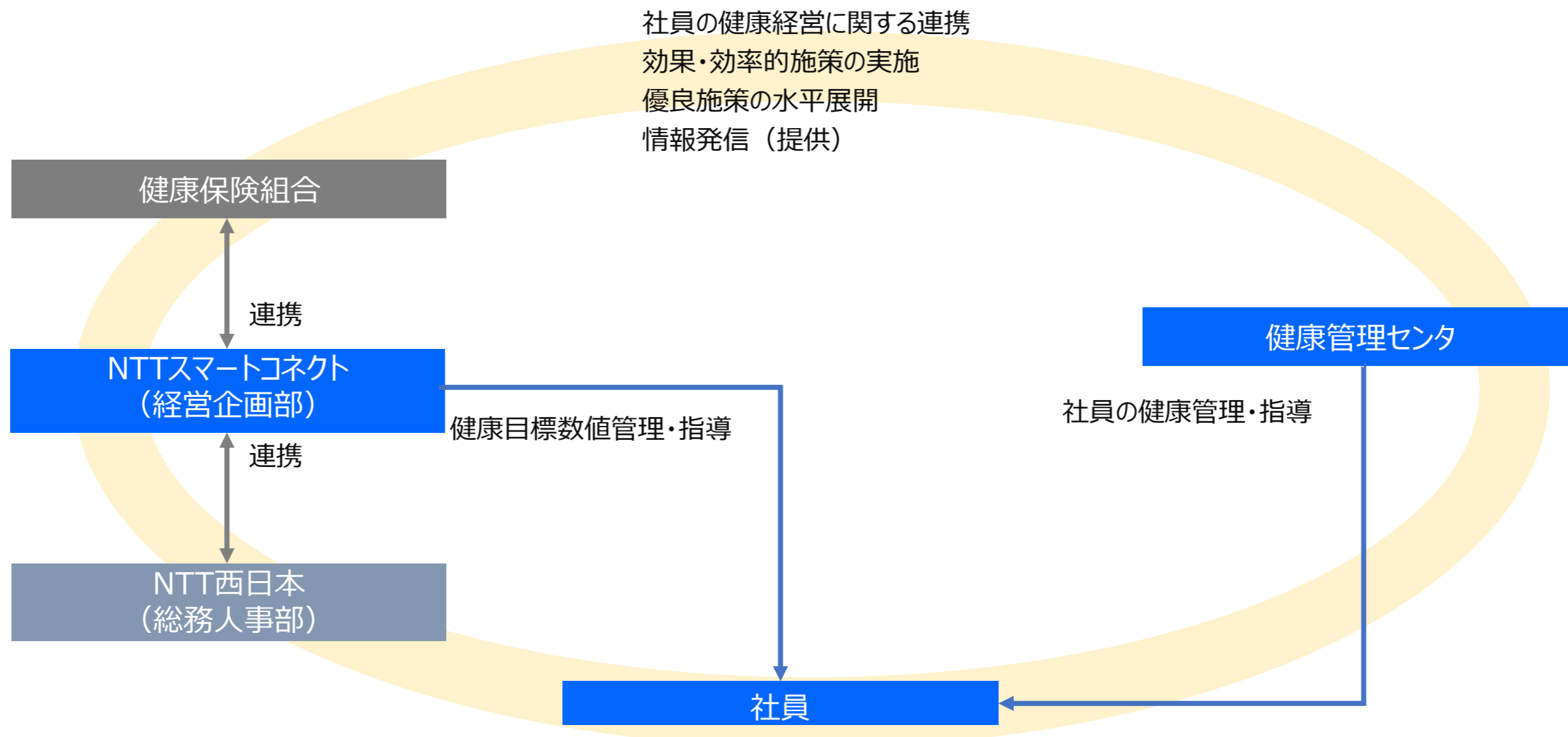
■ 基本的な考え方

社員およびその家族が心身ともに健康で、一人ひとりが意欲と活力を高めながら、いきいきと働き続けられる職場環境づくりに向けて、NTTスマートコネクトは「健康経営※」を推進しています。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録指標

■ 健康経営の推進体制

健康経営の推進にあたっては、NTT西日本や健康管理センタと連携し、情報の発信や優良施策の展開、健康管理の指導等を実施しています。



健康経営に関する主な取り組み

これまでの主な取り組み

フィジカルヘルス

- 定期健康診断及び人間ドックの機会提供
- 生活習慣病やメタボリックシンドローム対策として特定保健指導を推進
- 運動機会を創出すべくグループ内の社員・家族を対象としたウォーキングイベントを実施
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け健康相談や保健指導のリモート化を推進
- 節目年齢の人間ドック受検者を対象とした「遺伝子検査」導入
- 健康意識の醸成を目的としたセミナー（運動、肩こり改善、食生活改善、筋力低下予防）の開催

メンタルヘルス

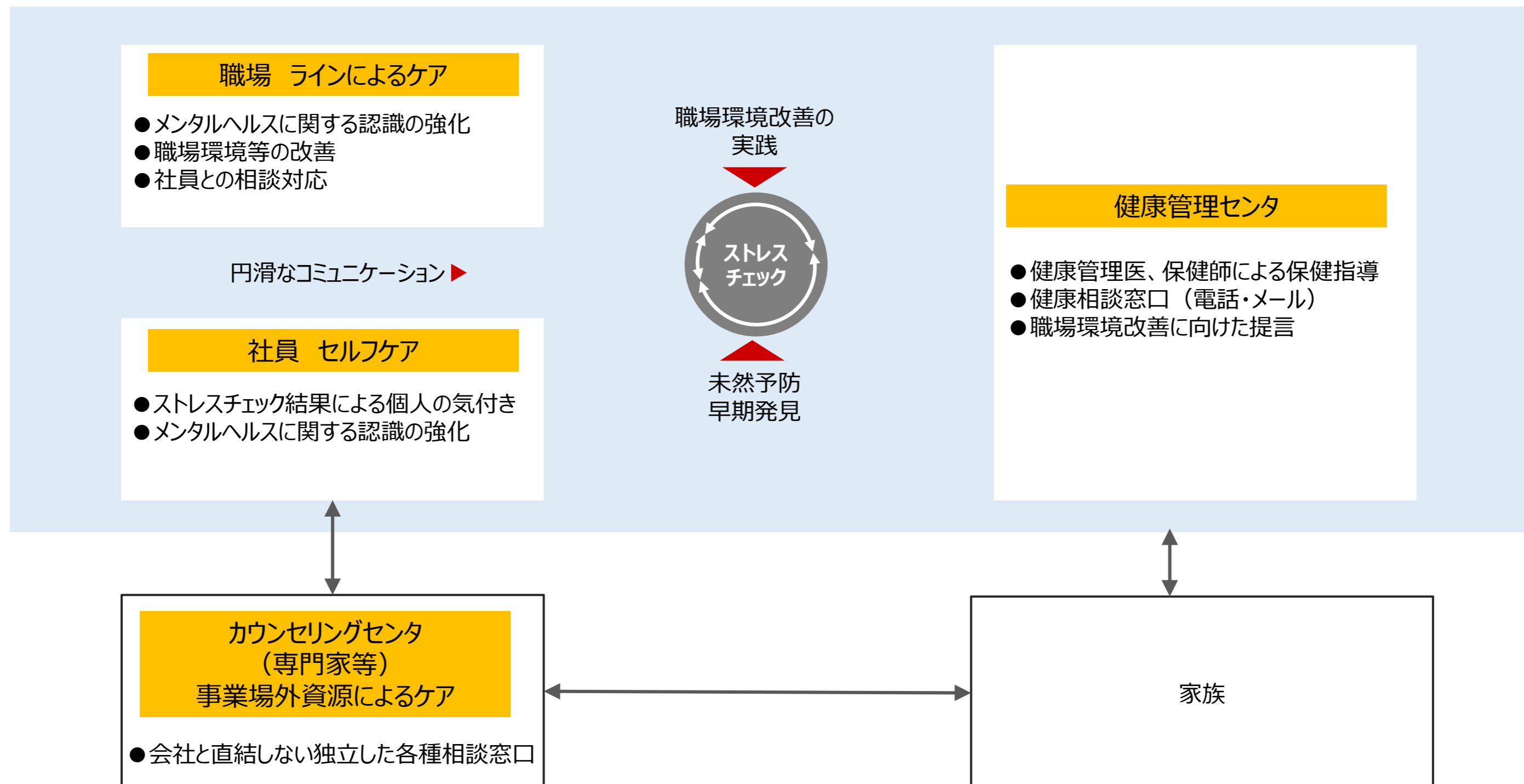
- ストレスチェックの実施
- 簡易な問診を定期的に行うことで社員の変調を把握・管理（セルフケア）するとともに、上長とのコミュニケーション（ラインケア）を促すしくみとして「パルスサーベイ」を導入
- メンタルヘルス対策として、セルフケア、ラインケアを目的とした「ポケットカード」を配布
- セルフケアを中心としたメンタルヘルスセミナーの開催

健康経営に関する今後の取り組み

これまでの取り組みに加え、社員一人ひとりが、自らの健康状態を正しく理解し、目的意識を持って行動することが心身の健康につながるよう、フィジカルヘルスについては、「健康診断の理解促進動画」の配信や「体験型適正飲酒セミナー」等の実施より、社員一人ひとりの健康課題に対応した健康経営施策を推進するとともに、特定保健指導については、完了率アップに向けて取り組みを強化します。

また、メンタルヘルス施策については、厚生労働省が定めた「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を踏まえ、メンタルヘルス対策に積極的に取り組み、「4つのケア」に基づくセルフケアとしてストレスチェックを実施するとともに、社内外の医療スタッフによる健康相談窓口を設け、社内外で相談しやすい環境づくりに努めています。さらに、社員個々人の悩みにきめ細かく対応するため、健康から法律相談まで複合的な相談ができる「社外相談窓口の充実」やメンタルヘルスの回復力に着目した「メンタルヘルスレジリエンスセミナー」の開催します。

<メンタルヘルスケア対策推進体制イメージ>



安全労働の推進について

■ 基本的な考え方

NTT西日本グループは、すべての社員の職場における安全を確保することは、事業運営において何よりも優先すべきものと考えています。安全かつ快適な職場環境の整備をめざし、労働基準法および労働安全衛生法等の関係法令などの遵守はもとより、社内においても安全に関する規程を定めています。

また、事故を防ぐための各種対策や安全意識の向上に継続的に取り組んでいます。

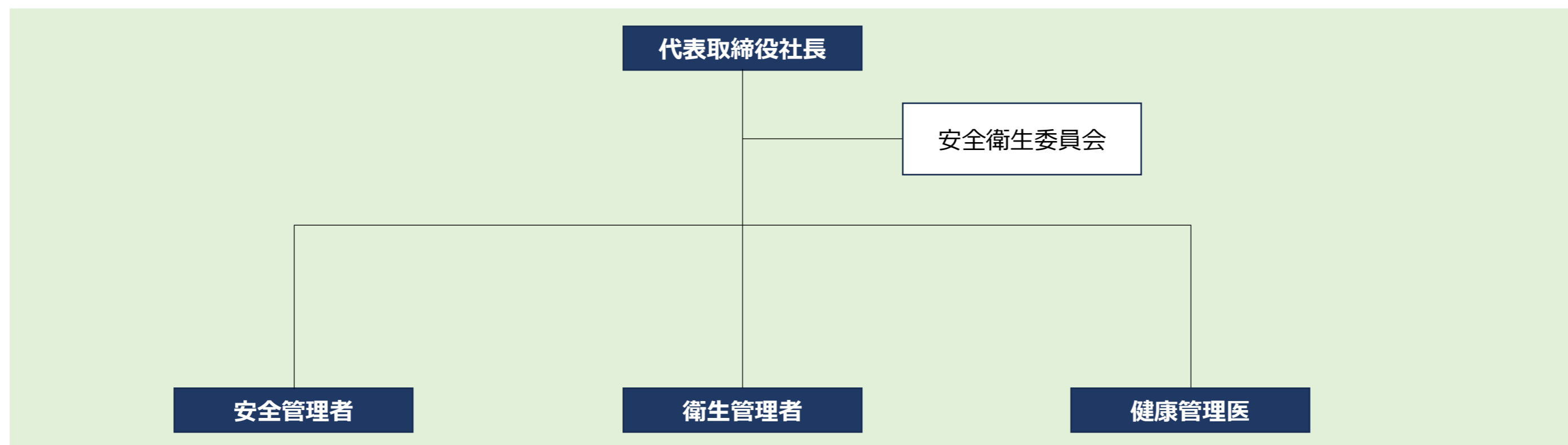
■ 安全労働の推進体制

NTTスマートコネクトは、労働安全衛生の確保を確実なものとするために、労働基準法および労働安全衛生法等の関係法令等や「安全管理規程」および「健康管理規程」に則り、安全衛生管理体制を整備し、安全管理者、衛生管理者を配置しています。

また、安全衛生委員会を設置し、定期的に安全衛生に関する取組み状況等について審議を行っています。

具体的な個別業務に応じた措置は、厚生労働省令に沿って対応を行うこととします。

<安全衛生管理体制>



健康・安全に関する目標値と実績

定期健康診断受診率	2023年度目標	2023年度実績	2024年度目標
	100%	100%	100%
特定健診受診率	2023年度目標	2023年度実績	2024年度目標
	100%	100%	100%
特定保健指導対象者率	2023年度目標	2023年度実績	2024年度目標
	14.5%以下	16.0%	18.2%以下
特定保健指導完了率	2023年度目標	2023年度実績	2024年度目標
	55.0%以上	0%	45.0%
ストレスチェック回答率	2023年度目標	2023年度実績	2024年度目標
	98.5%	100%	98.5%
労災事故の発生件数	2023年度目標	2023年度実績	2024年度目標
	0件	0件	0件